# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2003-030146

(43) Date of publication of application: 31.01.2003

(51)Int.CI.

G06F 15/00 G06F 13/00 H04L 9/32 H04Q 7/38

(21)Application number: 2001-217376

(71)Applicant:

**NEC CORP** 

(22)Date of filing:

17.07.2001

(72)Inventor:

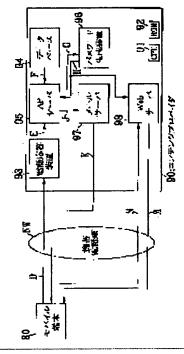
**UEJIMA YOSHIYUKI** 

# (54) NETWORK SYSTEM WITH TERMINAL AUTHENTICATING FUNCTION, AND TERMINAL AUTHENTICATING METHOD AND AUTHENTICATION CONTROL PROGRAM USED FOR THE SAME SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a network system with a terminal authenticating function which can perform authentication with high security through easy operation.

SOLUTION: A user calls a contents provider 90 through a user terminal 80. The contents provider 90 recognizes the telephone number E of the mobile terminal 80 which has made the call and confirms that the mobile terminal 80 is registered as a member by performing retrieval from a database 94, and then send mail K including a password for allowing access to the telephone number E. The mobile terminal 80 accesses a Web server 98 by using a URL with a onetime password, so a user who is not allowed to access the Web server 98 is unable to access the server and the security can be made high.



# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

12.06.2002

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

#### (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2003-30146 (P2003-30146A)

(43)公開日 平成15年1月31日(2003.1.31)

(51) Int.Cl.7		識別記号	<b>F</b> I	テーマコード( <b>参考</b> )
G06F	15/00	3 3 0	G06F 15/00	330B 5B085
	13/00	610	13/00	610S 5J104
H04L	9/32		H04L 9/00	673B 5K067
H 0 4 Q	7/38		H 0 4 B 7/26	109R

審査請求 有 請求項の数13 OL (全 12 頁)

(22)出顧日 平成13年7月17日(2001.7.17)

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 上島 良之

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株

式会社内

(74)代理人 100099830

弁理士 西村 征生

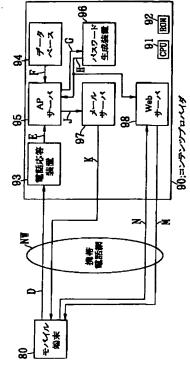
最終頁に続く

# (54) 【発明の名称】 端末認証機能を有するネットワークシステム、該システムに用いられる端末認証方法及び認証制 御プログラム

#### (57) 【要約】

【課題】 簡単な操作でセキュリティの高い認証ができる端末認証機能を有するネットワークシステムを提供する。

【解決手段】 ユーザは、モバイル端末80からコンテンツプロバイダ90に対して電話をかける。コンテンツプロバイダ90は、電話をかけてきたモバイル端末80の電話番号Eを認識し、データベース94を検索して同モバイル端末80がユーザ登録されていることを確認した後、電話番号E宛にアクセスを許可するためのパスワードを含むメールKを送信する。モバイル端末80は、Webサーバ98に対してワンタイムパスワード付きのURLを用いてアクセスを行うので、アクセスを許可されていないユーザが同Webサーバ98にアクセスすることは不可能であり、セキュリティを高くすることができる。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ユーザ端末と、コンテンツプロバイダと を備えてなるネットワークシステムにおいて、

前記ユーザ端末が自端末の第1のネットワークアドレス を含む発呼信号を生成して前記コンテンツプロバイダへ 送信すると共に、前記コンテンツプロバイダからメール を受信して該メールに含まれたパスワードを用いて前記 コンテンツプロバイダにアクセスを行い、

前記コンテンツプロバイダが前記発呼信号を受信して該 抽出し、契約しているユーザの第2のネットワークアド レスと前記第1のネットワークアドレスとを比較して前 記ユーザ端末を認証したとき、パスワードを生成して登 録すると共に該パスワードを含むURL (Uniform Reso urce Locator)を記述したメールを前記第1のネットワ ークアドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信し、前記ユ ーザ端末から前記URLを含むアクセス要求情報を受信 したとき、該URLに含まれた前記パスワードを前記登 録されているパスワードと比較し、一致しているときに 前記ユーザ端末に対してアクセスを許可して所定のコン 20 給することを特徴とする端末認証方法。 テンツを供給することを特徴とする端末認証方法。

【請求項2】 ユーザ端末と、コンテンツプロバイダと を備えてなるネットワークシステムにおいて、

前記ユーザ端末が自端末の第1のネットワークアドレス を含む発呼信号を生成して前記コンテンツプロバイダへ 送信すると共に、前記コンテンツプロバイダからメール を受信して該メールに含まれたパスワードを用いて前記 コンテンツプロバイダにアクセスを行い、

前記コンテンツプロバイダが、

前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1 のネットワークアドレスを抽出する応答処理と、

契約しているユーザの第2のネットワークアドレスと前 記第1のネットワークアドレスとを比較して前記ユーザ 端末を認証したとき、パスワード生成指示信号及びメー ル送信指示信号を生成する指示信号生成処理と、

前記パスワード生成指示信号に基づいてパスワードを生 成するパスワード生成処理と、

前記メール送信指示信号に基づいて前記パスワードを含 むURLを記述したメールを前記第1のネットワークア ドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信するメール送信処 40 理と、

前記パスワード生成処理で生成された前記パスワードを 登録すると共に、前記ユーザ端末から前記URLを含む アクセス要求情報を受信したとき、該URLに含まれた 前記パスワードを前記登録されているパスワードと比較 し、一致しているときに前記ユーザ端末に対してアクセ スを許可して所定のコンテンツを供給するアクセス許可 処理とを行うことを特徴とする端末認証方法。

【請求項3】 ユーザ端末と、コンテンツプロバイダと を備えてなるネットワークシステムにおいて、

前記ユーザ端末が自端末の第1のネットワークアドレス を含む発呼信号を生成して前記コンテンツプロバイダへ 送信すると共に、前記コンテンツプロバイダからメール を受信して該メールに含まれたパスワードを用いて前記 コンテンツプロバイダにアクセスを行い、

前記コンテンツプロバイダが前記発呼信号を受信して該 発呼信号に含まれる前記第1のネットワークアドレスを 抽出し、契約しているユーザの第2のネットワークアド レスと前記第1のネットワークアドレスとを比較して前 発呼信号に含まれる前記第1のネットワークアドレスを 10 記ユーザ端末を認証したとき、パスワードを生成して登 録すると共に該パスワードを含むURLを記述したメー ルを前記第1のネットワークアドレスを用いて前記ユー ザ端末へ送信し、前記ユーザ端末から前記URLを含む アクセス要求情報を受信したとき、該URLに含まれた 前記パスワードを前記登録されているパスワードと比較 し、一致しているときに前記ユーザ端末に固有の端末符 号を送信し、該端末符号と前記ユーザ端末から送信され た端末符号とを比較し、一致しているときに前記ユーザ 端末に対してアクセスを許可して所定のコンテンツを供

> 【請求項4】 ユーザ端末と、コンテンツプロバイダと を備えてなるネットワークシステムにおいて、

> 前記ユーザ端末が自端末の第1のネットワークアドレス を含む発呼信号を生成して前記コンテンツプロバイダへ 送信すると共に、前記コンテンツプロバイダからメール を受信して該メールに含まれたパスワードを用いて前記 コンテンツプロバイダにアクセスを行い、

前記コンテンツプロバイダが、

前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1 30 のネットワークアドレスを抽出する応答処理と、

契約しているユーザの第2のネットワークアドレスと前 記第1のネットワークアドレスとを比較して前記ユーザ 端末を認証したとき、パスワード生成指示信号及びメー ル送信指示信号を生成する指示信号生成処理と、

前記パスワード生成指示信号に基づいてパスワードを生 成するパスワード生成処理と、

前記メール送信指示信号に基づいて前記パスワードを含 むURLを記述したメールを前記第1のネットワークア ドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信するメール送信処

前記ユーザ端末毎に固有の端末符号を生成する端末符号 生成処理と...

前記パスワード生成処理で生成された前記パスワードを 登録すると共に、前記ユーザ端末から前記URLを含む アクセス要求情報を受信したとき、該URLに含まれた 前記パスワードを前記登録されているパスワードと比較 し、一致しているときに前記ユーザ端末に該当の前記端 末符号を送信し、該端末符号と前記ユーザ端末から送信 された端末符号とを比較し、一致しているときに前記ユ 50 ーザ端末に対してアクセスを許可して所定のコンテンツ

を供給するアクセス許可処理とを行うことを特徴とする 端末認証方法。

【請求項5】 前記パスワードは、ワンタイムパスワー ドであることを特徴とする請求項1、2、3又は4記載 の端末認証方法。

【請求項6】 前記第1のネットワークアドレスは、 前記ユーザ端末の電話番号であることを特徴とする請求 項1、2、3、4又は5記載の端末認証方法。

【請求項7】 ユーザ端末と、コンテンツプロバイダと を備え、端末認証機能を有するネットワークシステムで あって、

前記ユーザ端末は、

自端末の第1のネットワークアドレスを含む発呼信号を 生成して前記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、 前記コンテンツプロバイダからメールを受信して該メー ルに含まれたパスワードを用いて前記コンテンツプロバ イダにアクセスを行う構成とされ、

前記コンテンツプロバイダは、

前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1 の第2のネットワークアドレスと前記第1のネットワー クアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認証したと き、パスワードを生成して登録すると共に該パスワード を含むURLを記述したメールを前記第1のネットワー クアドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信し、前記ユー ザ端末から前記URLを含むアクセス要求情報を受信し たとき、該URLに含まれた前記パスワードを前記登録 されているパスワードと比較し、一致しているときに前 記ユーザ端末に対してアクセスを許可して所定のコンテ ンツを供給する構成とされていることを特徴とするネッ 30 トワークシステム。

【請求項8】 前記コンテンツプロバイダは、

前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1 のネットワークアドレスを抽出する応答装置と、

契約しているユーザの第2のネットワークアドレスを予 め保持するデータベースと、

前記第1のネットワークアドレスと前記第2のネットワ ークアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認証したと き、パスワード生成指示信号及びメール送信指示信号を 生成するアクセスポイントサーバと、

前記パスワード生成指示信号に基づいてパスワードを生 成するパスワード生成装置と、

前記メール送信指示信号に基づいて前記パスワードを含 むURLを記述したメールを前記第1のネットワークア ドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信するメールサーバ ٤,

前記パスワード生成装置で生成された前記パスワードを 登録すると共に、前記ユーザ端末から前記URLを含む アクセス要求情報を受信したとき、該URLに含まれた 4

し、一致しているときに前記ユーザ端末に対してアクセ スを許可して所定のコンテンツを供給するコンテンツサ ーバとで構成されていることを特徴とする請求項7記載 のネットワークシステム。

【請求項9】 ユーザ端末と、コンテンツプロバイダと を備え、端末認証機能を有するネットワークシステムで あって、

前記ユーザ端末は、

自端末の第1のネットワークアドレスを含む発呼信号を 10 生成して前記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、 前記コンテンツプロバイダからメールを受信して該メー ルに含まれたパスワードを用いて前記コンテンツプロバ イダにアクセスを行う構成とされ、

前記コンテンツプロバイダは、

前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1 のネットワークアドレスを抽出し、契約しているユーザ の第2のネットワークアドレスと前記第1のネットワー クアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認証したと き、パスワードを生成して登録すると共に該パスワード のネットワークアドレスを抽出し、契約しているユーザ 20 を含むURLを記述したメールを前記第1のネットワー クアドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信し、前記ユー ザ端末から前記URLを含むアクセス要求情報を受信し たとき、該URLに含まれた前記パスワードを前記登録 されているパスワードと比較し、一致しているときに前 記ユーザ端末に固有の端末符号を送信し、該端末符号と 前記ユーザ端末から送信された端末符号とを比較し、一 致しているときに前記ユーザ端末に対してアクセスを許 可して所定のコンテンツを供給する構成とされているこ とを特徴とするネットワークシステム。

【請求項10】 前記コンテンツプロバイダは、

前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1 のネットワークアドレスを抽出する応答装置と、

契約しているユーザの第2のネットワークアドレスを予 め保持するデータベースと、

前記第1のネットワークアドレスと前記第2のネットワ ークアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認証したと き、パスワード生成指示信号及びメール送信指示信号を 生成するアクセスポイントサーバと、

前記パスワード生成指示信号に基づいてパスワードを生 40 成するパスワード生成装置と、

前記メール送信指示信号に基づいて前記パスワードを含 むURLを記述したメールを前記第1のネットワークア ドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信するメールサーバ

前記ユーザ端末毎に固有の端末符号を生成する端末符号 生成装置と、

前記パスワード生成装置で生成された前記パスワードを 登録すると共に、前記ユーザ端末から前記URLを含む アクセス要求情報を受信したとき、該URLに含まれた 前記パスワードを前記登録されているパスワードと比較 50 前記パスワードを前記登録されているパスワードと比較

し、一致しているときに前記ユーザ端末に該当の前記端 末符号を送信し、該端末符号と前記ユーザ端末から送信 された端末符号とを比較し、一致しているときに前記ユ ーザ端末に対してアクセスを許可して所定のコンテンツ を供給するコンテンツサーバとで構成されていることを 特徴とする請求項9記載のネットワークシステム。

【請求項11】 前記パスワードは、ワンタイムパスワ ードであることを特徴とする請求項7、8、9又は10 記載のネットワークシステム。

【請求項12】 前記第1のネットワークアドレスは、 前記ユーザ端末の電話番号であることを特徴とする請求 項7、8、9、10又は11記載のネットワークシステ

【請求項13】 コンピュータに請求項7、8、9、1 0、11又は12記載のネットワークシステムの機能を 実現させるための認証制御プログラム。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】この発明は、端末認証機能を 端末認証方法及び認証制御プログラムに係り、特に、高 度のセキュリティを必要とする場合に用いて好適な端末 認証機能を有するネットワークシステム、該システムに 用いられる端末認証方法及び認証制御プログラムに関す る。

# [0002]

【従来の技術】携帯電話機などのユーザ端末をLAN (ローカル・エリア・ネットワーク) やインターネット などを介してコンテンツプロバイダに接続する場合、従 来の端末認証方法では、ユーザ端末から電話番号を含む 発呼信号が出力されたとき、この電話番号がユーザID に変換され、同ユーザIDが予め登録されたものと一致 したときに接続が許可されるようになっている。

【0003】この種の端末認証方法に用いるネットワー クシステムは、従来では例えば図5に示すように、モバ イル端末10と、通信キャリア20と、コンテンツプロ バイダ30とで構成されている。モバイル端末10は、 例えば携帯電話機などのユーザ端末であり、ユーザの操 作に基づいて電話番号を含む発呼信号Aを生成する。通 ーザID情報Bに変換する変換サーバ21を有すると共 に、コンテンツプロバイダ30から提供されたコンテン ツCをモバイル端末10へ送信する。コンテンツプロバ イダ30は、コンテンツサーバ31を有し、ユーザ ID 情報Bを入力して予め登録されたIDと比較することに よりモバイル端末10を認証し、この認証後にコンテン ツCを出力する。

【0004】このネットワークシステムでは、モバイル 端末10から発呼信号Aが出力され、同発呼信号Aに含 変換される。ユーザ I D情報 B は、コンテンツサーバ 3 1に入力されて予め登録された I Dと比較され、一致し たときにモバイル端末10の接続が許可される。その 後、モバイル端末10から要求されたコンテンツCが通 信キャリア20を経て同モバイル端末10へ送信され

6

【0005】ところが、何らかの方法でユーザID情報 Bが第三者に入手された場合、同第三者がユーザ本人に なりすましてモバイル端末10をコンテンツプロバイダ 10 30に容易に接続できるという問題があった。

【0006】この問題を解決するために、例えば、文 献;特開2001-45562号公報に記載された端末認証システ ムが提案されている。図6は、前記文献に記載された端 末認証システムの構成図である。この端末認証システム は、同図に示すように、携帯電話機41と、固定電話機 42と、ファクシミリ(以下、「FAX」という) 43 と、ページャ44と、パーソナルコンピュータ45と、 携帯電話通信網46と、公衆回線網47と、無線呼出網 48と、インターネット49と、公衆回線網接続部50 有するネットワークシステム、該システムに用いられる 20 と、データベース60と、メールサーバ71と、パスワ ード発行部 72と、パスワード管理部 73と、ネットワ ーク74と、認証システム部75とで構成されている。 【0007】この端末認証システムでは、ユーザUは、 携帯電話機41又は固定電話機42を用いてパスワード の発行及び送信をパスワード発行部72に要求する。こ のように、ユーザUがパスワードの発行を要求するとき に用いる電話機をパスワード発行要求端末という。パス ワード発行要求端末として使用できる端末は、端末自体 が電話番号を有するものであり、携帯電話機41、固定 電話機42の他、PHS (Personal Handy phone Syste m)端末、FAXに付属の電話機、電話機能を備える携 帯情報端末 (Personal Digital Assistants 、PD A)、及びモデムやターミナルアダプタが接続されたパ ーソナルコンピュータなどがある。

【0008】一方、ユーザUがパスワード発行部72か らパスワードを受け取る場合、携帯電話機41や固定電 話機42を介して音声情報としてで受け取るが、同携帯 電話機41や同固定電話機42に画像表示部があれば、 同画像表示部に文字情報で表示して受け取っても良い。 信キャリア20は、発呼信号Aに含まれた電話番号をユ 40 又、パスワードは、ファクシミリ装置43、ページャ4 4、パーソナルコンピュータ45で受信することもでき る。このように、ユーザUがパスワードを受信するため に用いる端末を、パスワード受信端末という。認証シス テム部75には、パスワード発行部72からパスワード が送出されて保持されている。ユーザUは、パスワード 受信端末で受信したパスワードを携帯電話機41や固定 電話機42 (パスワード発行要求端末)を介して認証シ ステム部75に入力する。そして、認証システム部75 で、ユーザリがパスワード発行部72から受け取ったパ まれた電話番号が変換サーバ21でユーザID情報Bに 50 スワードと、同認証システム部75が同パスワード発行

部72から受け取ったパスワードとが比較されて最終的 に認証が行われる。

## [0009]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、図6に 記載された端末認証システムでは、次のような問題点が あった。すなわち、ユーザリは、携帯電話機41、固定 電話機42、FAX43、ページャ44、パーソナルコ ンピュータ45などを利用して、テキスト、バイナリ、 音声、画像などの形式でパスワードを入手することがで とが異なる場合、受け取ったパスワードをパスワード発 行要求端末に入力する過程で、パスワードの漏洩など、 セキュリティ上の問題が発生する。又、パスワード発行 要求端末とパスワード受信端末とが同一のものである場 合でも、パスワードを入力し直す必要があるので、ユー ザにとって利便性が悪いという問題があった。

【0010】この発明は、上述の事情に鑑みてなされた もので、ユーザの操作が簡単で、かつセキュリティの髙 い認証ができる端末認証機能を有するネットワークシス テム、該システムに用いられる端末認証方法及び認証制 20 いる。 御プログラムを提供することを目的としている。

#### [0011]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため に、請求項1記載の発明は、端末認証方法に係り、ユー ザ端末と、コンテンツプロバイダとを備えてなるネット ワークシステムにおいて、前記ユーザ端末が自端末の第 1のネットワークアドレスを含む発呼信号を生成して前 記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、前記コンテ ンツプロバイダからメールを受信して該メールに含まれ たパスワードを用いて前記コンテンツプロバイダにアク セスを行い、前記コンテンツプロバイダが前記発呼信号 を受信して該発呼信号に含まれる前記第1のネットワー クアドレスを抽出し、契約しているユーザの第2のネッ トワークアドレスと前記第1のネットワークアドレスと を比較して前記ユーザ端末を認証したとき、パスワード を生成して登録すると共に該パスワードを含むURL

(Uniform Resource Locator) を記述したメールを前記 第1のネットワークアドレスを用いて前記ユーザ端末へ 送信し、前記ユーザ端末から前記URLを含むアクセス 要求情報を受信したとき、該URLに含まれた前記パス ワードを前記登録されているパスワードと比較し、一致 しているときに前記ユーザ端末に対してアクセスを許可 して所定のコンテンツを供給することを特徴としてい

【0012】請求項2記載の発明は、端末認証方法に係 り、ユーザ端末と、コンテンツプロバイダとを備えてな るネットワークシステムにおいて、前記ユーザ端末が自 端末の第1のネットワークアドレスを含む発呼信号を生 成して前記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、前 記コンテンツプロバイダからメールを受信して該メール 50 ダにアクセスを行い、前記コンテンツプロバイダが、前

に含まれたパスワードを用いて前記コンテンツプロバイ ダにアクセスを行い、前記コンテンツプロバイダが、前 記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1の ネットワークアドレスを抽出する応答処理と、契約して いるユーザの第2のネットワークアドレスと前記第1の ネットワークアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認 証したとき、パスワード生成指示信号及びメール送信指 示信号を生成する指示信号生成処理と、前記パスワード 生成指示信号に基づいてパスワードを生成するパスワー きるが、パスワード発行要求端末とパスワード受信端末 10 ド生成処理と、前記メール送信指示信号に基づいて前記 パスワードを含むURLを記述したメールを前記第1の ネットワークアドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信す るメール送信処理と、前記パスワード生成処理で生成さ れた前記パスワードを登録すると共に、前記ユーザ端末 から前記URLを含むアクセス要求情報を受信したと き、該URLに含まれた前記パスワードを前記登録され ているパスワードと比較し、一致しているときに前記ユ ーザ端末に対してアクセスを許可して所定のコンテンツ を供給するアクセス許可処理とを行うことを特徴として

8

【0013】請求項3記載の発明は、端末認証方法に係 り、ユーザ端末と、コンテンツプロバイダとを備えてな るネットワークシステムにおいて、前記ユーザ端末が自 端末の第1のネットワークアドレスを含む発呼信号を生 成して前記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、前 記コンテンツプロバイダからメールを受信して該メール に含まれたパスワードを用いて前記コンテンツプロバイ ダにアクセスを行い、前記コンテンツプロバイダが前記 発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1のネ 30 ットワークアドレスを抽出し、契約しているユーザの第 2のネットワークアドレスと前記第1のネットワークア ドレスとを比較して前記ユーザ端末を認証したとき、パ スワードを生成して登録すると共に該パスワードを含む URLを記述したメールを前記第1のネットワークアド レスを用いて前記ユーザ端末へ送信し、前記ユーザ端末 から前記URLを含むアクセス要求情報を受信したと き、該URLに含まれた前記パスワードを前記登録され ているパスワードと比較し、一致しているときに前記ユ ーザ端末に固有の端末符号を送信し、該端末符号と前記 40 ユーザ端末から送信された端末符号とを比較し、一致し ているときに前記ユーザ端末に対してアクセスを許可し て所定のコンテンツを供給することを特徴としている。 【0014】請求項4記載の発明は、端末認証方法に係 り、ユーザ端末と、コンテンツプロバイダとを備えてな るネットワークシステムにおいて、前記ユーザ端末が自 端末の第1のネットワークアドレスを含む発呼信号を生 成して前記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、前 記コンテンツプロバイダからメールを受信して該メール に含まれたパスワードを用いて前記コンテンツプロバイ

記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記第1の ネットワークアドレスを抽出する応答処理と、契約して いるユーザの第2のネットワークアドレスと前記第1の ネットワークアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認 証したとき、パスワード生成指示信号及びメール送信指 示信号を生成する指示信号生成処理と、前記パスワード 生成指示信号に基づいてパスワードを生成するパスワー ド生成処理と、前記メール送信指示信号に基づいて前記 パスワードを含むURLを記述したメールを前記第1の ネットワークアドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信す るメール送信処理と、前記ユーザ端末毎に固有の端末符 号を生成する端末符号生成処理と、前記パスワード生成 処理で生成された前記パスワードを登録すると共に、前 記ユーザ端末から前記URLを含むアクセス要求情報を 受信したとき、該URLに含まれた前記パスワードを前 記登録されているパスワードと比較し、一致していると きに前記ユーザ端末に該当の前記端末符号を送信し、該 端末符号と前記ユーザ端末から送信された端末符号とを 比較し、一致しているときに前記ユーザ端末に対してア クセスを許可して所定のコンテンツを供給するアクセス 20 成されていることを特徴としている。 許可処理とを行うことを特徴としている。

【0015】請求項5記載の発明は、請求項1、2、3 又は4記載の端末認証方法に係り、前記パスワードは、 ワンタイムパスワードであることを特徴としている。

【0016】請求項6記載の発明は、請求項1、2、 3、4又は5記載の端末認証方法に係り、前記第1のネ ットワークアドレスは、前記ユーザ端末の電話番号であ ることを特徴としている。

【0017】請求項7記載の発明は、ユーザ端末と、コ ンテンツプロバイダとを備え、端末認証機能を有するネ ットワークシステムに係り、前記ユーザ端末は、自端末 の第1のネットワークアドレスを含む発呼信号を生成し て前記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、前記コ ンテンツプロバイダからメールを受信して該メールに含 まれたパスワードを用いて前記コンテンツプロバイダに アクセスを行う構成とされ、前記コンテンツプロバイダ は、前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記 第1のネットワークアドレスを抽出し、契約しているユ ーザの第2のネットワークアドレスと前記第1のネット ワークアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認証した 40 とき、パスワードを生成して登録すると共に該パスワー ドを含むURLを記述したメールを前記第1のネットワ ークアドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信し、前記ユ ーザ端末から前記URLを含むアクセス要求情報を受信 したとき、該URLに含まれた前記パスワードを前記登 録されているパスワードと比較し、一致しているときに 前記ユーザ端末に対してアクセスを許可して所定のコン テンツを供給する構成とされていることを特徴としてい る。

【0018】請求項8記載の発明は、請求項7記載のネ 50 ドレスと前記第2のネットワークアドレスとを比較して

ットワークシステムに係り、前記コンテンツプロバイダ は、前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記 第1のネットワークアドレスを抽出する応答装置と、契 約しているユーザの第2のネットワークアドレスを予め 保持するデータベースと、前記第1のネットワークアド レスと前記第2のネットワークアドレスとを比較して前 記ユーザ端末を認証したとき、パスワード生成指示信号 及びメール送信指示信号を生成するアクセスポイントサ ーバと、前記パスワード生成指示信号に基づいてパスワ 10 ードを生成するパスワード生成装置と、前記メール送信 指示信号に基づいて前記パスワードを含むURLを記述 したメールを前記第1のネットワークアドレスを用いて 前記ユーザ端末へ送信するメールサーバと、前記パスワ ード生成装置で生成された前記パスワードを登録すると 共に、前記ユーザ端末から前記URLを含むアクセス要 求情報を受信したとき、該URLに含まれた前記パスワ ードを前記登録されているパスワードと比較し、一致し ているときに前記ユーザ端末に対してアクセスを許可し て所定のコンテンツを供給するコンテンツサーバとで構

10

【0019】請求項9記載の発明は、ユーザ端末と、コ ンテンツプロバイダとを備え、端末認証機能を有するネ ットワークシステムに係り、前記ユーザ端末は、自端末 の第1のネットワークアドレスを含む発呼信号を生成し て前記コンテンツプロバイダへ送信すると共に、前記コ ンテンツプロバイダからメールを受信して該メールに含 まれたパスワードを用いて前記コンテンツプロバイダに アクセスを行う構成とされ、前記コンテンツプロバイダ は、前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前記 第1のネットワークアドレスを抽出し、契約しているユ ーザの第2のネットワークアドレスと前記第1のネット ワークアドレスとを比較して前記ユーザ端末を認証した とき、パスワードを生成して登録すると共に該パスワー ドを含むURLを記述したメールを前記第1のネットワ ークアドレスを用いて前記ユーザ端末へ送信し、前記ユ ーザ端末から前記URLを含むアクセス要求情報を受信 したとき、該URLに含まれた前記パスワードを前記登 録されているパスワードと比較し、一致しているときに 前記ユーザ端末に固有の端末符号を送信し、該端末符号 と前記ユーザ端末から送信された端末符号とを比較し、 一致しているときに前記ユーザ端末に対してアクセスを 許可して所定のコンテンツを供給する構成とされている ことを特徴としている。

【0020】請求項10記載の発明は、請求項9記載の ネットワークシステムに係り、前記コンテンツプロバイ ダは、前記発呼信号を受信して該発呼信号に含まれる前 記第1のネットワークアドレスを抽出する応答装置と、 契約しているユーザの第2のネットワークアドレスを予 め保持するデータベースと、前記第1のネットワークア 前記ユーザ端末を認証したとき、パスワード生成指示信 号及びメール送信指示信号を生成するアクセスポイント サーバと、前記パスワード生成指示信号に基づいてパス ワードを生成するパスワード生成装置と、前記メール送 信指示信号に基づいて前記パスワードを含むURLを記 述したメールを前記第1のネットワークアドレスを用い て前記ユーザ端末へ送信するメールサーバと、前記ユー ザ端末毎に固有の端末符号を生成する端末符号生成装置 と、前記パスワード生成装置で生成された前記パスワー ドを登録すると共に、前記ユーザ端末から前記URLを 含むアクセス要求情報を受信したとき、該URLに含ま れた前記パスワードを前記登録されているパスワードと 比較し、一致しているときに前記ユーザ端末に該当の前 記端末符号を送信し、該端末符号と前記ユーザ端末から 送信された端末符号とを比較し、一致しているときに前 記ユーザ端末に対してアクセスを許可して所定のコンテ ンツを供給するコンテンツサーバとで構成されているこ とを特徴としている。

【0021】請求項11記載の発明は、請求項7、8、 スワードは、ワンタイムパスワードであることを特徴と している。

【0022】請求項12記載の発明は、請求項7、8、 9、10又は11記載のネットワークシステムに係り、 前記第1のネットワークアドレスは、前記ユーザ端末の 電話番号であることを特徴としている。

【0023】請求項13記載の発明は、認証制御プログ ラムに係り、コンピュータに請求項7、8、9、10、 11又は12記載のネットワークシステムの機能を実現 させることを特徴としている。

## [0024]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して、この発明 の実施の形態について説明する。

# 第1の実施形態

図1は、この発明の第1の実施形態である端末認証方法 を実施するためのネットワークシステムの構成を示すブ ロック図である。この形態のネットワークシステムは、 同図に示すように、モバイル端末(即ち、ユーザ端末) 80と、コンテンツプロバイダ90とで構成されてい され、自端末の電話番号(即ち、第1のネットワークア ドレス)を含む発呼信号Dを生成してコンテンツプロバ イダ90へ送信すると共に、同コンテンツプロバイダか らメールKを受信して同メールKに含まれたパスワード を用いて同コンテンツプロバイダ90にアクセスを行 う。

【0025】コンテンツプロバイダ90は、例えば、コ ンテンツ供給企業などに設置されている情報処理装置で あり、同コンテンツプロバイダ90全体を制御する中央 処理装置(以下、「CPU」という)91及び同CPU 50 るアクセスを許可するパスワード付きのURLを受け取

91を動作させるための認証制御プログラムが記録され た記録媒体(例えば、リード・オンリ・メモリ、以下、 「ROM」という) 92を有している。さらに、コンテ ンツプロバイダ90は、電話応答装置(即ち、応答装 置) 93と、データベース94と、アクセスポイントサ ーバ(以下、「APサーバ」という)95と、パスワー ド生成装置96と、メールサーバ97と、Webサーバ (即ち、コンテンツサーバ) 98とを備えている。電話 応答装置93は、携帯電話網NWを介して発呼信号Dを

12

10 受信して同発呼信号Dに含まれる電話番号Eを抽出し、 同携帯電話網NWと接続状態を遮断する。

【0026】データベース94は、契約しているユーザ の電話番号(即ち、第2のネットワークアドレス) Fを 予め保持する。APサーバ95は、電話番号Eと電話番 号Fとを比較してモバイル端末80を認証したとき、パ スワード生成指示信号G及びメール送信指示信号Jを生 成する。パスワード生成装置96は、パスワード生成指 示信号Gに基づいて、パスワードHを生成する。パスワ ードHは、Webサーバ98に対してアクセスが1回の 9又は10記載のネットワークシステムに係り、前記パ 20 み可能なワンタイムパスワードである。メールサーバ9 7は、メール送信指示信号 J に基づいて、パスワードH を含むURLを記述したメールKを電話番号Eを用いて モバイル端末80へ送信する。このメールKに記述され たURLは、例えば、

> http://Webサーバのアドレス/index.htm?passwd=xxxxxxx ХX

> で表される。パスワード"xxxxxxxx"の部分は、パスワ ード生成装置96によって生成されたパスワードHであ る。

30 【0027】Webサーバ98は、パスワードHを登録 すると共に、モバイル端末80から前記URLを含むア クセス要求情報Nを受信したとき、同URLに含まれた パスワードHを同Webサーバ98に登録されているパ スワードと比較し、一致しているときにモバイル端末8 0に対してアクセスを許可して同モバイル端末80から 要求されたコンテンツMを供給する。また、Webサー バ98は、URLにパスワードが含まれていない場合、 含まれているパスワードが1度使用されている場合、又 は含まれているパスワードが誤っている場合には、モバ る。モバイル端末80は、例えば携帯電話機などで構成 40 イル端末80に対してアクセスを許可しない。さらに、 Webサーバ98は、モバイル端末80からURLを受 信し、このURLが指定するWeb画面データを同モバ イル端末80に送信する。また、Webサーバ98は、 Web画面データの中にあるリンク先のURL全てにパ スワード生成装置96で生成されたパスワードHを付加 した形で、Web画面データを生成する。

【0028】また、モバイル端末80は、ユーザを限定 したWebサーバ98ヘアクセスするとき、電話番号を 通知する方法で電話をかけ、同Webサーバ98に対す

るとき、電話番号を利用したメールアドレス(例えば、 "090xxxxxxxx@xxxxxx.ne.jp") 宛のメールを受信し、 指定された同パスワード付きのURLでWebサーバ9 8にアクセスを行う。

【0029】図2及び図3は、図1のネットワークシス テムの動作を説明するためのフローチャートである。こ れらの図2及び図3を参照して、この形態の端末認証方 法の処理内容について説明する。ユーザの操作に基づい てモバイル端末80から電話応答装置93に対して発呼 が行われる(ステップA1)。電話応答装置93は、着 呼に対して自動応答し (ステップA2、応答処理) 、着 呼時に通知される電話番号Eを受信し(ステップA

3)、携帯電話網NWと遮断する(ステップA4)。電 話応答装置93は、電話番号EをAPサーバ95へ通知 する (ステップA5)。APサーバ95は、データベー ス94にアクセスし、モバイル端末80のユーザを検索 する (ステップA6)。次に、APサーバ95は、電話 応答装置93から得た電話番号Eとデータベース94の 情報(即ち、電話番号F)との比較を行う(ステップA ータベース94に予め登録されているユーザの電話番号 Fと一致しない場合(NG)、処理が終了する。

【0030】一方、電話をかけてきたモバイル端末80 の電話番号Eが登録されていることが確認された場合 (OK)、APサーバ95は、パスワード生成装置96 にパスワード生成指示信号Gを送出する(指示信号生成 処理)。パスワード生成装置96は、1回だけ使用する ことが有効なパスワードH(ワンタイムパスワード)を 生成し (ステップA8、パスワード生成処理) 、APサ タを送出する。APサーバ95は、パスワードHのデー タを受け取り、メールサーバ97にメール送信指示信号 Jを送出する(ステップA9)。このとき、APサーバ 95からメールサーバ97には、メールの送信先となる 電話番号、メールの本文に記述されるパスワード、We bサーバ98ヘアクセスするためのURLが通知され る。

【0031】メールサーバ97は、メール送信指示信号 Jを受け取り、APサーバ95より受け取った電話番 て、電話番号をメールアドレスとする宛先にURLとパ スワードを組み合わせたWebサーバ98へのアクセス 先を本文に記述し、モバイル端末80に対してメールK を送信する(ステップA10、メール送信処理)。モバ イル端末80は、メールKを受信する(ステップA1 1)。受信したメールKには、Webサーバ98ヘアク セスするためのURLが記述されているので、モバイル 端末80は、このURLを利用してWebサーバ98へ アクセス要求情報Nを送出してアクセス要求を行う(ス ス可能な携帯電話機などでは、メールの本文に記述され たURL部分を選択した状態にして実行することによ り、容易に同Webサーバ98へのアクセスが実行され

【0032】Webサーバ98は、アクセス要求情報N を受け取り、URLに付加されているパスワードHを抽 出し(ステップA13)、アクセスを許可するか否かの 判定を行う (ステップA14)。判定の結果、URLに パスワードが付加されていない場合、付加されているパ 10 スワードが1度使用されている場合、及び付加されてい るパスワードが誤っている場合には、Webサーバ98 へのアクセスは許可せずに、アクセス拒否のWeb画面 をモバイル端末80に送信し、処理を終了する(EN D) 。

【0033】一方、Webサーバ98は、モバイル端末 80から送られてきたパスワードが、パスワード生成装 置96から通知されたパスワードHと一致していること を確認した場合、Webサーバ98へのアクセスを許可 する(OK、アクセス許可処理)。Webサーバ98 7)。比較の結果、モバイル端末80の電話番号Eがデ 20 は、アクセスを許可した場合、モバイル端末80に対し て送信するWeb画面データのリンク先のURL全て に、パスワード生成装置96が生成したパスワードHを 付加してWeb画面データを生成する(ステップA1 5)。Webサーバ98は、生成したWeb画面データ をモバイル端末80に送信する(ステップA16)。 【0034】モバイル端末80は、Webサーバ98か ら送信されたWeb画面データを受信すると、同Web 画面データをもとに画面を表示する (ステップA1 7)。モバイル端末80は、画面に表示されているリン ーバ95とWebサーバ98とに同パスワードHのデー 30 ク先のURLを使って再度Webサーバ98にアクセス するとき、リンク先のURLにパスワードHが付加され ているので、パスワード付きのURLをWebサーバ9 8に送信する(ステップA18)。以後、Webサーバ 98は、モバイル端末80から受信したURLに付加さ れているパスワードを判定し、パスワードが正しければ Web画面データを送信する処理を繰り返す。また、W e b サーバ98は、モバイル端末80の要求に基づいて

【0035】以上のように、この第1の実施形態では、 号、パスワード、URLの情報をもとにメールを組み立 40 ユーザは、モバイル端末80からユーザIDやパスワー ドを入力する必要がなく、電話をかける操作のみを行え ば良いので、同ユーザの操作が簡単になる。さらに、コ ンテンツプロバイダ90は、電話をかけてきたモバイル 端末80の電話番号Eを認識し、ユーザ登録されている ことを確認した後、電話番号E宛にアクセスを許可する ためのパスワードを含むメールKを送信するので、ユー ザ端末を円滑に特定できる。その上、モバイル端末80 は、Webサーバ98に対してワンタイムパスワード付 きのURLを用いてアクセスを行うので、アクセスを許 テップA12)。一般的に、Webサーバ98ヘアクセ *50* 可されていないユーザが同Webサーバ98にアクセス

コンテンツMを供給する。

することは不可能であり、セキュリティを高くすること ができる。

# 【0036】第2の実施形態

図4は、この発明の第2の実施形態である端末認証方法 を実施するためのネットワークシステムの構成を示すブ ロック図であり、第1の実施形態を示す図1中の要素と 共通の要素には共通の符号が付されている。この形態の ネットワークシステムでは、同図に示すように、図1中 のコンテンツプロバイダ90に代えて、新たな機能が付 加されたコンテンツプロバイダ90Aが設けられてい る。コンテンツプロバイダ90Aでは、コンテンツプロ バイダ90の構成に加え、端末符号生成装置99が新た に設けられると共に、図1中のWebサーバ98に代え て、新たな機能が付加されたWebサーバ98Aが設け られている。端末符号生成装置99は、コンテンツプロ バイダ90Aに携帯電話網NWなどネットワークを介し て接続されたモバイル端末80などのユーザ端末毎に、 固有の端末符号Nを生成する。

【0037】Webサーバ98Aは、パスワード生成装 バイル端末80などのユーザ端末からURLを含むアク セス要求情報を受信したとき、同URLに含まれたパス ワードHをWebサーバ98Aに登録されているパスワ ードと比較し、一致しているときに同ユーザ端末に該当 の端末符号NをURLの末尾に付加した形式でページを 生成して送信し、同端末符号Nと同ユーザ端末から送信 された端末符号とを比較し、一致しているときに同ユー ザ端末に対してアクセスを許可して同モバイル端末80 から要求されたコンテンツMを供給する。他は、図1と 同様の構成である。

【0038】この形態の端末認証方法では、次の点が第 1の実施形態の処理内容と異なっている。すなわち、モ バイル端末80がパスワードHによって認証された後 (図3中のステップA14)、Webサーバ98Aは、 端末符号生成装置99で生成された端末符号NをURL の末尾に付加した形式でユーザ毎にページを生成し、モ バイル端末80にWebページデータを送信する。モバ イル端末80は、このWebページデータを、第三者に 読み出しが不可能な形式(例えば、i-mode(登録 商標)の画面メモ)で記録する。この場合、例えば、ブ ックマーク (Bookmark) などのように、アドレスが直接 表示されたり、第三者によって読み出しができるような 形式は、記録したページのアドレスが読み出されるの で、使用できない。

【0039】Webページデータがモバイル端末80に 記録された後、同モバイル端末80は、記録したページ ヘアクセスする。このとき、Webサーバ98Aに送信 されるアドレスには、端末符号Nが付加されている。W e b サーバ98 Aは、この端末符号Nを用いてモバイル 端末80の認証を行い、アクセスの可否を判定する。モ 50 ためのフローチャートである。

バイル端末80からWebサーバ98Aへ電話をかけて パスワードHを得るアクセスは、初回のみで良く、2回 目以降のアクセスは、画面メモなどに記録されたページ

を読み出すことによって行われる。

16

【0040】以上のように、この第2の実施形態では、 Webサーバ98Aは、端末符号Nを用いてモバイル端 末80を認証し、かつ同モバイル端末80は、自端末に 記録したページへアクセスするのみでWebサーバ98 Aを利用できるので、第1の実施形態の利点に加え、さ 10 らに簡単な操作でアクセスが行われると共に、セキュリ ティを髙めることができる。

【0041】以上、この発明の実施形態を図面により詳 述してきたが、具体的な構成はこの実施形態に限られる ものではなく、この発明の要旨を逸脱しない範囲の設計 の変更などがあってもこの発明に含まれる。例えば、図 1及び図4では、APサーバ95、メールサーバ97、 データベース94、パスワード生成装置96、Webサ ーバ98,98A、及び端末符号生成装置99は、分割 されたブロックで構成されているが、1台から複数台の 置96で生成されたパスワードHを登録すると共に、モ 20 ハードウェアで構成することが可能である。また、図1 及び図4では、モバイル端末80とコンテンツプロバイ ダ90、90Aとは、携帯電話網NWを介して接続され ているが、携帯電話網NWに限らず、例えば、LAN (ローカル・エリア・ネットワーク) やインターネット など、任意の通信回線で良い。

#### [0042]

【発明の効果】以上説明したように、この発明の構成に よれば、ユーザは、ユーザ端末からユーザIDやパスワ ードを入力する必要がなく、電話をかける操作のみを行 30 えば良いので、同ユーザの操作を簡単にできる。さら に、コンテンツプロバイダは、電話をかけてきたユーザ 端末の電話番号を認識し、ユーザ登録されていることを 確認した後、同電話番号のユーザ端末宛にアクセスを許 可するためのパスワードを含むメールを送信するので、 ユーザ端末を円滑に特定できる。その上、ユーザ端末 は、コンテンツサーバに対してワンタイムパスワード付 きのURLを用いてアクセスを行うので、アクセスを許 可されていないユーザが同コンテンツサーバにアクセス することは不可能であり、セキュリティを高くすること 40 ができる。また、コンテンツサーバは、端末符号を用い てユーザ端末を認証し、かつ同ユーザ端末は、自端末に 記録したページヘアクセスするのみでコンテンツサーバ を利用できるので、さらに簡単な操作でアクセスが行わ れると共に、セキュリティを高めることができる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の第1の実施形態である端末認証方法 を実施するためのネットワークシステムの構成を示すプ ロック図である。

【図2】図1のネットワークシステムの動作を説明する

17

【図3】図1のネットワークシステムの動作を説明する ためのフローチャートである。

【図4】この発明の第2の実施形態である端末認証方法 を実施するためのネットワークシステムの構成を示すプ ロック図である。

【図 5】従来の端末認証方法に用いるネットワークシステムの構成を示すブロック図である。

【図6】従来の端末認証システムの構成図である。

【符号の説明】

80 モバイル端末 (ユーザ端末)

90,90A コンテンツプロバイダ

9 2 ROM

93 電話応答装置(応答装置)

94 データベース

95 APサーバ (アクセスポイントサーバ)

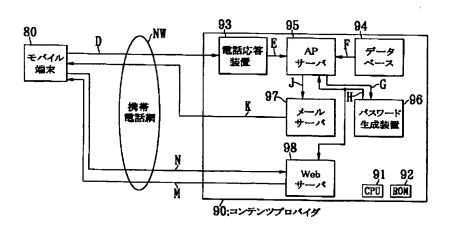
96 パスワード生成装置

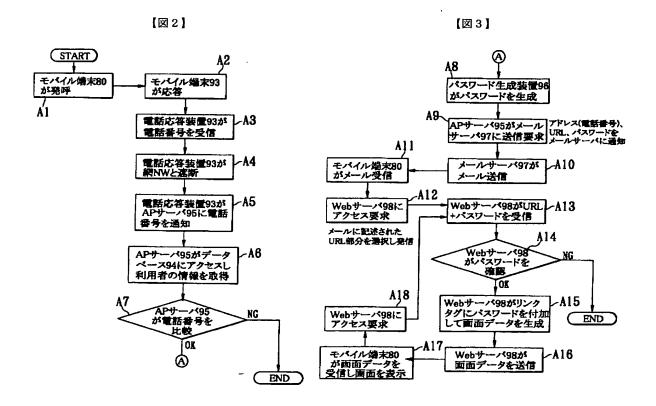
97 メールサーバ

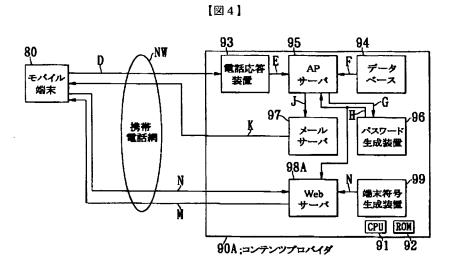
98 Webサーバ (コンテンツサーバ)

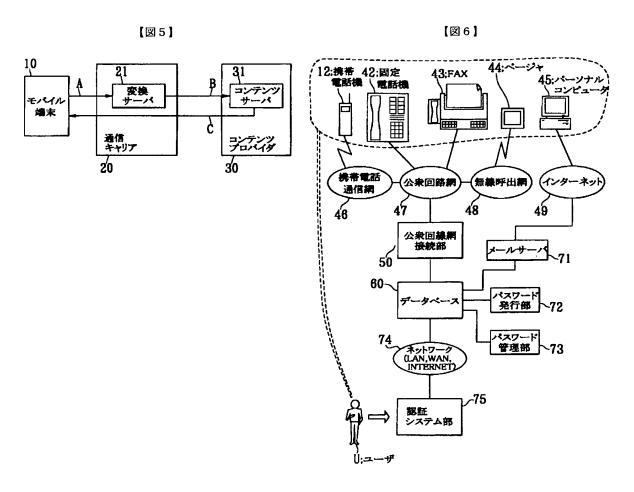
99 端末符号生成装置

【図1】









# フロントページの続き

Fターム(参考) 5B085 AE02 AE03 BC02

5J104 AA07 AA16 EA01 EA03 EA16

KA02 KA21 NA05 PA07

5K067 AA30 AA34 BB04 DD16 DD17

EE02 EE10 EE16 HH22 HH23

KK13 KK15